

川崎っ子公民館クラブ放課後
教室でサツマイモ掘り

令和7年10月24日(金)15時から16時30

分まで児童15名参加のもと川崎っ子公民館クラブ「サツマイモ掘り」を行いました。辻の尾地区の越智さんの畑で5月28日に植え付け、草取りやつる返し等の管理を行い、149日が経過。待ちに待ったサツマイモの収穫です。収穫方法や甘いイモにするための乾燥、貯蔵方法についての説明を受けた後、素手やスコップを使って一生懸命掘りました。大きなイモや、1つのつるに5個以上のイモが付いていたり児童たちは大喜びでした。参加児童は持ちきれない程のイモを袋いっぱい持って帰りました。



とれない！手伝って！



一杯取れたよ～！

川崎っ子公民館クラブ
「段ボールハウスに泊まろう」

令和7年11月1日(土)9時30分から2日(日)

10時にかけて川崎小学校体育館で「段ボールハウスに泊まろう！」が行われました。今年度は6組の親子やチーム17名と実行委員・ボランティア12名の計29名が参加しました。1日土曜日は9時30分から受付。開会式後10時頃から16時頃まで5メートル四方のブースに工夫したハウスを組立てました。段ボールを切ったり、ガムテープや結束バンドでつないで柱や天井の梁を作り、壁を付けたりと個性あふれるハウスが完成しました。休憩をはさんで19時20分に再び体育館に集合。グリーンアップをおいたアドバイザーの2名の講師の先生か



重たいよ～！



全員で記念撮影

ら「秋の四辺形と上弦の月」を見てみよう！と題して星座版の見方や惑星、恒星などを学び、その後グラウンドに出て「星空観察」を行いました。望遠鏡で月や土星、スバル、アンドロメダなどの天体を観測しました。普段、あまり見たことがないので、実際の月のクレーターや土星の環などが確認できて歓声を上げていました。次の日は7時に起床、朝食後8時15分から作成したハウスのアピールタイムを行い、こだわったところや難しかったところなどを発表しました。その後、審査員と参加チーム代表者で審査して賞を決めました。アイデア賞は大人も入れる大きな家(梁田家)、ユーモア賞はテラスとパワーショベルアームの門がある家(小松家)、トッパ賞は革靴を見事に模した家(三上家)でした。



トッパ賞「革靴の家」



ユーモア賞

「ショベルアーム付きの家」

川崎地区第2回高年者学級

令和7年11月20日(木)10時から11時30

分まで川崎地区公民館ホールで第2回高年者学級が24名の参加のもとに開催されました。

講師は別府市在住の「暗記のたっじ」代表、薬剤師、認知症予防脳トレ士の松井達治氏で「知る！備える！ともに支える！認知症の基礎と寄り添い方を学ぶ1時間」と題して行われました。現在日本に700万人ともいわれ、65才以上の5人に一人が発症するといわれる認知症について5つのリスク因子などの基礎を学



「星空の見えるドームハウス」

円形にするのが大変！



アイデア賞

「しゃがまず入れる家」



「どうくつハウス」

落ち着きます



「レインボークリーパー」

入口はクリーパーの口

第40回川崎地区ふるさと祭り開催

令和7年12月7日(日)9時から13時30分

まで川崎小学校にて川崎地区ふるさと祭りが開催されました。暖かい好天に恵まれて例年以上に大勢の方が来場され盛大に開催されました。9時に総合開会式。9時15分からの作品展、そ菜展示・販売を皮切りに、10時から体育館での芸能発表会、グラウンドでは子ども会員による子どもイベント、PTAによる飲食コーナー、老人クラブによるスライム作り、



講師「松井達治」氏



講演会全体の様子

びました。脳を鍛える記憶法で10問の言葉を記憶する問題に挑戦。その他に発症予防に運動や「ありがとう」を言う実践の効果、認知症対応の心得として寄り添う気持ちが大切であることなどを学びました。



伸びるスライム



ガラポン抽選会



盛況のそ菜販売

川崎つ子公民館クラブの焼き芋・綿菓子販売等で大いに賑わっていました。12時から豪華賞品が当たるガラポン抽選会では長蛇の列ができ、まつりのフィナーレで実施した餅&お菓子まきも大変な盛り上がりを見せました。来場者の笑顔あふれる、地区民みんなで作り上げた祭りとなりました。



フィナーレの区長による餅&おかしまき



トップを飾るミキダンス